

# 気候危機は待ったなし！！



## 「脱炭素都市 藤沢」をめざして！！

日本では連日の猛暑日、大型台風、集中豪雨襲来、  
欧州、中国でも大洪水、世界中で熱波！遂に気候崩壊??

IPCC 第6次報告書は「人間の影響が複合的な極端現象の発生確率を高めていることに疑う余地はない」(8/9公表)。2050年カーボンニュートラル、2030年日本の温室効果ガス46%削減に向けて政府は温化防止法を改正、新しい2030年エネルギー計画を策定しています。

藤沢市はこの2月に「気候非常事態宣言」を出しました。現在作成中の藤沢市「地球温暖化対策実行計画」について10月頃にパブリックコメントの募集が予定されています。

2050年排出ゼロに向けて、どうやって市内の排出削減を推進して行くのか、市内在住の専門家と共に一緒に考え、市パブリックコメントに参加・提言し、アクションを起こしませんか！！

とき 9月12日(日)14:00~16:30

ところ 済美館(藤沢公民館分館) 学習室B 資料代 500円  
リモート(Zoom)参加:無料

テーマ 「脱炭素都市 藤沢をめざして」  
—2050年に向けた藤沢市脱炭素シナリオ

講師 外岡 豊(埼玉大学名誉教授、藤沢市民)  
歌川 学(産業技術総合研究所主任研究員)

講演内容:気候変動の基礎と世界と日本の最新動向

藤沢市内のエネルギー需給とCO<sub>2</sub>排出現況

2030年46%削減、2050年実質排出ゼロを実現する藤沢市排出削減シナリオ

(講演者の最新共同研究結果紹介)

講師紹介 外岡 豊 とのおか ゆたか

藤沢市出身、市内在住、湘南高校、早稲田大学、同大学院卒、工博 埼玉大学名誉教授 元 Imperial College London Visiting Professor、大連理工大学、西安交通大学客座教授、環境省等気候変動関連検討会委員歴任、日本建築学会等で建築、都市の排出削減研究推進 専門はエネルギーと環境、とくに温室効果ガス排出量推計、持続可能社会論等

歌川 学 うたかわ まなぶ

産業技術総合研究所主任研究員、東北大学大学院工学研究科博士前期課程修了、博士(工学) 専門は機械工学 温暖化対策技術の選択評価、脱炭素対策シナリオ研究に従事

**ご来場の皆さまへ 入場の際には、マスクの着用と入り口での手指消毒をお願い致します。**

主催 気候危機アクション藤沢 <https://savetheplanet-fujisawa.org/wp/>

後援 藤沢市 藤沢市地球温暖化対策地域協議会 特定非営利活動法人EEハーモニー

申込み先:電話 080-5099-4264(青柳)

Email aoyagipc@jcom.home.ne.jp エコストア/パラギ(武本康平)kohei@papa-e.com

\*Zoom参加を希望の方はメールで件名【9月12日講演会】として下記へお申し込みください。

[info@savetheplanet-fujisawa.org](mailto:info@savetheplanet-fujisawa.org)